

case

家族構成……夫婦+子供1人
場所……沖縄県那覇市

02

首里 鳥堀の家

傾斜地に建つ スキップフロアの家

建築主が要望した点

敷地は那覇市首里地域内にある分譲地でありながら小川のせせらぎの聴こえる豊かな自然林が目の前に広がる場所でした。

さらに特筆すべきは道路から奥に向かって二層(3.5m)程度の落差のある傾斜地であったことです。

建築主は庭と連続したリビング、リビングと目線のつながるダイニングキッチン并希望されました。

建築家が工夫した点

■ 傾斜地を利用した空間構成……敷地や周辺環境の有するコンテクストを住宅内部にも展開しつつ、熱環境をコントロールできるような住宅の在り方を考えました。

自然林が広がる東側にリビングを置き、キッチンや個室が少しずつレベルを変えて、スキップフロアが連続するような構成にしています。リビングには緑の風景と新鮮な空気を取り込むための大きな開口部を設けています。さらに屋根・天井も勾配させることによりリビングから中段のキッチンや個室、上段の主寝室やバルコニーへ空気がスムーズに上昇し、(自然重力換気による)内部全体に涼風がめぐる心地よい空間を創出しています。

■ ゆるやかなワンルーム……基本的には空気や音、気配が伝わるワンルーム空間として機能するよう計画しています。また、部屋の用途は固定せず時間や季節、生活スタイルの変化にも対応できる空間づくりとしています。

中央階段にはスリット状のトップライトを設置

建築家からのメッセージ



伊東まこと イトウマコト

1972年 東京都生まれ / 1998年 琉球大学工学部環境建設工学科大学院修士課程修了 / 2003年～ 一級建築士事務所 tin architects 設立(共同主宰) / 2007年～ 琉球大学工学部環境建設工学科非常勤講師



美濃祐央 ミノウオウ

1974年 大分県生まれ / 1998年 琉球大学工学部環境建設工学科大学院修士課程修了 / 2003年～ 一級建築士事務所 tin architects 設立(共同主宰) / 2007年～ 琉球大学工学部環境建設工学科非常勤講師

●一級建築士事務所 tin architects

〒901-2133 沖縄県浦添市城間1-17-11-1F

TEL:098-988-0506 FAX:098-988-0507

URL: <http://www.tin-arch.com>

E-mail: info@tin-arch.com

住宅設計で大切にしていること

クライアントの求める「真の住宅とは何か＝想い」を紐解くため、数多くのヒアリングを重ねると共に、敷地・環境・文化などのコンテクストの読解、またこれまで培ってきた経験を活かしながら、クライアント・設計(我々)・施工者との共同作業により丁寧な家づくりを実現します。

趣味は何ですか？

日曜日や平日の夜に、フットサルやサッカーを楽しんでいます。同世代の仲間たちと一緒にボールを追いかけて汗を流すことはとてもいい気分転換です。



その他の設計作品



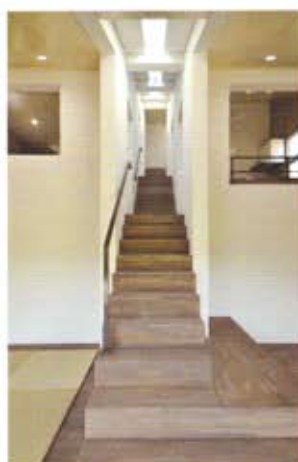
■城間の家

上 / 道路側からの外観

下 / 室内(リビング・ダイニング)



リビング畳間(置き畳)からの眺め



設計データ

- ▶ 敷地面積…198.24㎡ (59.96坪)
- ▶ 延床面積…127.27㎡ (38.49坪)
- ▶ 1階 / 94.37㎡ (28.54坪)
- ▶ 2階 / 32.90㎡ (9.95坪)
- ▶ 竣工年…2013年
- ▶ 用途地域…第一種低層住居専用地域
- ▶ 建ぺい率…49.22%
- ▶ 容積率…54.34%
- ▶ 構造…鉄筋コンクリート造 壁式工法
- ▶ 施工…株式会社 GAB



(2F)



(1F)



(断面)

左上 / 中央階段をリビングから見上げる。光溢れる風の通り道

左中 / ダイニングから個室とリビングを見る

左下 / 個室2に設けた横長窓。緑の光が部屋を満たす

下 / 前面道路側からの外観夜景

